

徳洲新聞

1月17日 月曜日 No.450

発行：株式会社 徳洲出版社 〒160-0017 東京都新宿区左門町2-8 TEL:03-3262-2207 FAX:03-3512-2768

今週の紙面

インド洋津波は世界中の国や企業の指導者の資質を問う 直言 2
災害時に全力で奉仕する人や企業は必ず成長し発展する
越路町町長から感謝状 3 徳洲会災害医療援助隊 (TDMAT) 活動経過 4
病院だより 4 徳洲会体操クラブが奄美五島と沖縄を訪問 5
よくあるトラブル対処法 5 賢く使おうサプリメント 口内炎 5
スローライフ入門 6 病氣と私 6 からだナビ 6 七草がゆ 7
ワイドアングル 「笑い」の効能 解明が進む笑いの生理的な効果 8

スマトラ沖地震被災者にTDMATを派遣 まずタイとインドネシアで災害医療活動

昨年12月26日に発生したスマトラ沖地震と津波による犠牲者は、国連では15万人を超えたと発表。徳洲会では28日に徳洲会災害医療援助隊 (TDMAT) 延べ43名をタイ・インドネシアに派遣。タイではタクアバの国立病院で被災者の救援に当たった。またインド、スリランカ、マレーシアにもそれぞれ視察団を派遣した。

スマトラ沖で発生した地震による津波により、タイやインドネシアなど12カ国で15万人超もの犠牲者が出ている。日本人にも被害者が出ており、1月4日現在その数は25名だが、行方不明者は680名と言われている。そうした中、徳洲会では12月28日、新井英和・徳洲会専務理事を隊長とするTDMAT 12名をタイに派遣。29日にはスィムヤン・チャムロン元副首相を通じてバンガロネ県庁を訪問し、その後プーケット市の保健局内に診療所を設置した。さらに、甚

大な被害が出ていると報じられたプーケット近郊のバンガロネの国立病院に赴いたが、創傷や感染症に苦しむ人が大勢いたものの、「手は足りている」と言われ、30日、プーケットから140km北に位置するタクアバの国立病院に向かった。

同30日には、福岡徳洲会病院救急総診療部の原野和芳院長らが合流。TDMATは総勢19名となった。これを3班に分けて1班は保健局診療所に、2班はタクアバの国立病院で手術支援と術後のケアに当たった。

タイのテレビ局が病院の取材に訪れた際、患者さんが「日本の医師にガーゼ交換をしてもらい、体を拭いてもらうのは初めて。大変感謝している」とインタビューに答えた。「新井専務理事」

地元テレビや新聞 米国誌がTDMATの活動を紹介

同30日には、福岡徳洲会病院救急総診療部の原野和芳院長らが合流。TDMATは総勢19名となった。これを3班に分けて1班は保健局診療所に、2班はタクアバの国立病院で手術支援と術後のケアに当たった。

タイのテレビ局が病院の取材に訪れた際、患者さんが「日本の医師にガーゼ交換をしてもらい、体を拭いてもらうのは初めて。大変感謝している」とインタビューに答えた。

インドネシア・アチェ州への第1陣は1月10日に出発

河内順・湘南鎌倉総合病院医師は、病院の医師の対応も変化していったと話す。

その背景には、チャムロン元副首相とタイ厚生省のバックアップがあったことを忘れてはならないし、来た人に礼を尽くすタイの人たちの国民性も大きいだろう。

現在、タイに派遣されているTDMATのメンバーは

スマトラ沖で発生した地震による津波により、タイやインドネシアなど12カ国で15万人超もの犠牲者が出ている。日本人にも被害者が出ており、1月4日現在その数は25名だが、行方不明者は680名と言われている。そうした中、徳洲会では12月28日、新井英和・徳洲会専務理事を隊長とするTDMAT 12名をタイに派遣。29日にはスィムヤン・チャムロン元副首相を通じてバンガロネ県庁を訪問し、その後プーケット市の保健局内に診療所を設置した。さらに、甚

大な被害が出ていると報じられたプーケット近郊のバンガロネの国立病院に赴いたが、創傷や感染症に苦しむ人が大勢いたものの、「手は足りている」と言われ、30日、プーケットから140km北に位置するタクアバの国立病院に向かった。

同30日には、福岡徳洲会病院救急総診療部の原野和芳院長らが合流。TDMATは総勢19名となった。これを3班に分けて1班は保健局診療所に、2班はタクアバの国立病院で手術支援と術後のケアに当たった。

タイのテレビ局が病院の取材に訪れた際、患者さんが「日本の医師にガーゼ交換をしてもらい、体を拭いてもらうのは初めて。大変感謝している」とインタビューに答えた。

インドネシア・アチェ州への第1陣は1月10日に出発

河内順・湘南鎌倉総合病院医師は、病院の医師の対応も変化していったと話す。

その背景には、チャムロン元副首相とタイ厚生省のバックアップがあったことを忘れてはならないし、来た人に礼を尽くすタイの人たちの国民性も大きいだろう。

現在、タイに派遣されているTDMATのメンバーは



タクアバの国立病院近郊では船が陸地に乗り上げた光景も

援は外科医3名で2つの手術室を使用した。また1月1日にはスタッフ全員で、お風呂に入るこ



チャムロン元副首相（前列中央）、現地スタッフとともに



タクアバの国立病院の外科医をサポートするTDMATメンバー



徳洲会から送られた医薬品が到着



声をかけてくる人が増えた。早田医師は、「どこに行っても、温かく受け入れてもらえた」と語る。

医師6名、看護師10名、薬剤師2名、事務1名の計19名。4日現在、徳洲会のTDMAT参加希望者は120名に上っている。

徳洲会本部では、タイへの医療支援を続ける一方、最も被害が大きかったインドネシアのジャカルタに対策本部を設置。5日にはアチェ州



タクアバの国立病院にはスタッフの手で徳洲会の横断幕が

成外科部長が現地入り。アチェ州への第1陣は、10日出発となった。また、6日にはインド、スリランカ、7日にはマレーシアにそれぞれ視察団を派遣している。

（4面に関連記事）

RADIOMETER
COPENHAGEN

高度な医療が、あなたの命を救う
高品質・高精度な検査が、医療を支える

ラジオメーター株式会社

連絡先：営業企画部 03-5777-3540